

まえがき

現在、私は占い師という仕事をしていますが、そこにたどり着くまでに多種多様な仕事を経験しています。ファッションデザイナー、郵便窓口、一般事務、営業サポート、テレフォンアポインター、コンパニオン、販売、ファーストフード、ウェイトレス、営業企画、コンテンツ制作、広告関連などです。節目節目で転職をし、失敗や成功、そして感じたことがたくさんあります。

また、人間関係では結婚や離婚、家族の問題や女性特有の不妊などの問題にも直面してきました。健康的な面でも苦勞しています。

なぜこのような人生なのか、なぜ困難が自分に与えられるのか、ずっと頭の片隅で考えてきました。その理由を知りたくて、「占い」という道に自然に導かれたのかもしれない。

占い師になって、自分と同じようなことで悩んでいる方がたくさんいらっしゃることに気づきました。

私が体験してきたことは、何も特別なことではなく、誰でも経験をする可能性があるものだと思いました。占いの現場でご相談を聞いているうちに、もつと多くの人に、辛いときはどうすれば良いか、苦難の乗り越え方を発信したいと思うようになっていきました。

占い師という仕事は、基本的に1対1です。多くの人に発信するのは難しいものです。次第に、1対複数として、発信できるものはないかと考えていました。

多くの人へ向けて、どのように伝えていけば良いか考えていたところ、執筆のチャンスがやってきました。この機会は、偶然ではなく必然で、私の人生の流れやタイミングなのだ、疑うことなく受け入れることができました。

私自身も占い師として、あるいは別の道があるのかどうか、今後の人生の進み方について悩み、立ち止まっていたのかもしれない。この本を執筆することを機に、目標が不確かであっても動き出さなければいけないと思いました。

本当にほしいものや心から望むものができたとき、チャンスというのはやってくるものなのかもしれません。自分自身の心が動けば、自然に自分の言動も動き出す。そして、周囲や物事が変わり始めるものなのです。

身をもって私も体験しているところです。周囲の人や人との縁に感謝の気持ちを忘れずにいることで、更に物事の流れは加速することと思います。

現状が絶望的だったたり悲観的だったりしたとしても、この本を読んで、ご自身の心が変われば物事が変わっていくという、前向きな気持ちになっただけならいいなと思います。